

宇高第2259号
宇中第1168号
令和5年1月13日

関係学校長 様
関係各位

熊本県立宇土高等学校
熊本県立宇土中学校
校長 横川 修

『探究の「問い」を創る授業』授業研究会及びロジック・スーパープレゼンテーションのハイブリッド型開催について(御案内)

大寒の候、貴職におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動に格別の御厚情を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、本校は平成30年度に文部科学省から5か年におわたる「スーパーサイエンスハイスクール」研究開発学校の再指定を受け、中高一貫教育の中で、特に、探究の「問い」を創る授業を充実させ、未知なるものに挑む、既成概念を打破する力「UTO-LOGIC」の涵養を図ってきました。これまで取り組んできた探究の「問い」を創る授業実践及び探究活動の成果を広く公開するとともに、生徒ならびに教員の意欲向上及び今後の研究の充実のために、標記の会を下記のとおり開催いたします。

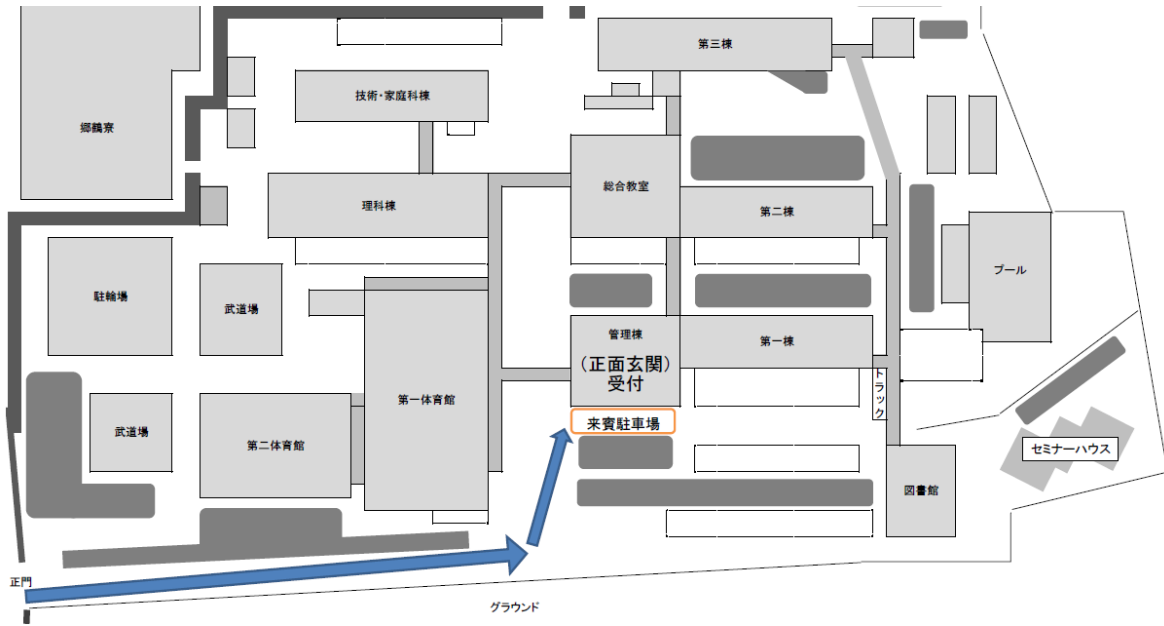
つきましては、御多用とは思いますが、多数の皆様にご参加をいただき、忌憚のない御指導御助言を賜りたく、御案内申し上げます。

記

- 1 日 時 令和5年3月8日(水) 13:30~15:50
令和5年3月9日(木) 9:20~16:05
- 2 会 場 8日・本校1学年各クラス (〒869-0454 熊本県宇土市古城町63)
9日・宇土市民会館 (〒869-0433 熊本県宇土市新小路町123)
*対面及びオンライン (Zoom) での御参加としております。
- 3 参加対象 科学技術振興機構、熊本県教育委員会、全国SSH指定校、県内高等学校
特別支援学校及び小中学校の教職員 等
- 4 日 程 **【8日・探究の「問い」を創る授業・授業研究会】**
13:00 受 付 *熊本県立宇土中学校・宇土高等学校 (Zoom入室開始)
13:40 探究の「問い」を創る授業 (公開授業)
14:50 授業研究会
- 【9日・ロジック・スーパープレゼンテーション】**
9:00 受 付 *宇土市民会館 (Zoom入室開始)
9:20 開会行事
9:35 SSH研究概要報告
9:45 生徒成果発表: 代表生徒によるステージ発表
2年SS課題研究・2年GS課題研究・3年GS課題研究
中学3年卒業研究・台湾研修報告
休憩
13:15 受 付 *宇土市民会館 (Zoom入室開始)
13:35 GS課題研究概要報告
13:50 生徒成果発表: 代表生徒によるステージ発表
2年SS課題研究・2年GS課題研究・1年プレ課題研究
科学部研究発表
15:30 パネルディスカッション「これからの探究活動の世界を創る」
16:05 閉会行事

熊本県立宇土中学校・宇土高等学校
担当: SSH研究主任 水口 雅人
〒869-0454 熊本県宇土市古城町63
TEL: 0964-22-0043 FAX: 0964-22-4753
MAIL: mizuguchi-m-cz@mail.bears.ed.jp

公開授業・情報交換会(3/8)会場「熊本県立宇土中学校・宇土高等学校」案内



ロジックスーパープレゼンテーション(3/9)会場「宇土市民会館」案内図



探究の「問い」を創る授業・授業研究会【オンライン開催】

SSH第二期実践型では、探究の「問い」を創る授業を設計し、探究型授業を全教科で実施し、生徒の主体的・対話的で深い学びの充実を図ることを研究課題の1つに掲げています。今年度は、各教員の授業実践の発表を通して、探究型授業や教科横断型授業、観点別評価、1人1台端末を活用した授業実践に関して情報共有を図り、様々な気づきやアドバイスをいただく機会を目的とします

令和5年3月8日(水) 13:30~15:50

13:00 受付【Zoomによる入室開始】

13:30 開 会 行 事

13:40 公 開 授 業

探究の「問い」を創る授業についての公開授業

新課程初年度を迎えた1学年について、各教科でどのように探究の「問い」を創る授業を実践しているのか、公開授業を通して発表する。

クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組
科目	国語	家庭	保健	数学・英語	数学	生物

特に、4組の授業をZoomで配信する。

4組 数学科と英語科の教科の枠を超える授業研究

数 学 : 中村 圭子 教諭 英 語 : 伊藤 裕子 教諭

14:30 休 憩

14:50 授 業 研 究 会 ・ 情 報 交 換 会

探究の「問い」を創る授業についての公開授業について、授業者がボードに指導案や授業関連資料、シラバス、生徒資料など授業実践に関連する資料を掲示して授業参観者とポスターセッション形式で情報交換をする授業研究会を実施する。特に、4組の情報交換会をZoomで配信する。

過去実施の様子（成果発表会、探究の「問い」を創る授業、授業研究会）



【ステージ発表（質疑応答）】



【探究の「問い」を創る授業】



【授業研究会】

参加申込について

- ①別添「参加申込書」にてメール・FAX送付か入力フォームから申し込みください。
- ②ご都合により、全日程の一部のみ御参会いただくことも可能です。
- ③学校関係者以外は原則、オンラインでの御参会としております。訪問希望の際は御一報ください。
- ④参加申込をされた方に3月7日(月)にZoomミーティングIDや資料送付の連絡をいたします。
3月7日(月)までに連絡がない場合は、御手数ですが確認のご連絡をお願いします。

ロジック・スーパープレゼンテーション【ハイブリッド型開催】

Think Logically, Objectively and Globally. Be Innovative and Creative.

論理的に、客観的に、グローバルに思考せよ。その思考は革新的であれ、創造的であれ。

SSH第二期実践型では、全生徒が探究活動として、中学3年で卒業研究、高校1年はプレ課題研究、高校2年からSSH主対象生徒はSS(スーパーサイエンス)課題研究、SSH主対象生徒以外はGS(グローバルサイエンス)課題研究に取り組みます。当日はロジック「Logically(論理性)・Objectively(客観性)・Globally(グローバル)・Innovative(革新性)・Creative(創造性)」の観点で選出された代表生徒が発表します。

令和5年3月9日(木) 9:20~16:05

午前の部

9:00 受付

9:20 開 会 行 事

9:35 研究概要報告

□SSH研究主任がSSH研究開発の概要と生徒の探究活動の過程を説明する。

9:45 2年課題研究成果発表 発表8分+質疑応答4分

□2年SS課題研究(主対象)16テーマ、2年GS課題研究46テーマのなかで、校内選考会を経て、代表に選出された研究をステージで口頭発表する。

10:10 中学3年研究発表 発表7分+質疑応答3分

□宇土未来探究講座における「野外活動」「キャリア教育」「地域学」を通じて、個人で設定した「卒業論文」80テーマのなかで、代表に選出された研究をステージで口頭発表する。

10:40 台湾研修報告 発表10分

□GLPプロジェクトの一環として取り組んでいる「台湾海外研修」について、現地の高校生とオンラインで繋いで交流を深めた。その様子を報告する。

10:50 2年課題研究成果発表 発表10分+質疑

□2年GS課題研究で取り組んだ「宇土市に関する研究」について発表する。

午前の部 閉会

11:50

□口頭発表(校内行事) 本校関係者のみ

□2年GSコース及び1年GSコースによる12会場に分かれた分野別口頭発表

□ポスターセッション

□2年SSコース及び1年SSコースによる宇土市民会館でのポスターセッション

午後の部

13:15 受付

13:35 研究概要報告

□GS(グローバルサイエンス)研究主任がSSH主対象以外の取組であるGS課題研究の概要と生徒の探究活動の過程を説明する

13:50 2年GS課題研究発表 発表7分+質疑応答3分

□2年GS課題研究46テーマのなかで、代表に選出された研究をステージで口頭発表する。

14:00 1年プレ課題研究発表 発表7分+質疑応答3分

□高校1年11月にSSコース、GSコースを選択し、探究を進めたSS19テーマ、GS49テーマのなかで、代表に選出された4つの研究を口頭発表します。

14:50 2年課題研究成果発表 発表8分+質疑応答4分

□2年SS課題研究16テーマのなかで、代表に選出された2つの研究を口頭発表します。

15:15 科学部研究成果発表 発表12分+質疑応答3分

□令和4年度第46回全国高等学校総合文化祭自然科学部門に出展する研究発表をします。

15:30 パネルディスカッション 「これからの探究活動の世界を創る」

□高校3年SSコース、GSコースの代表生徒をパネリストに、探究活動を通して培った資質・能力を振り返り、高校卒業後にどのようにつなげていくかステージ上で意見交換をします。

16:05 閉会行事